

【学校教育目標】

「夢や目標を持ち、人権を大切にし、協力しながら主体的に課題解決ができる生徒の育成」

【研究主題】

「自他を大切にし、お互いの良さや可能性を高め合える生徒の育成」

～学び合い、認め合い、関わり合う活動を通して～

学習活動づくり＜学び合う＞

長崎県授業改善メソッドを意識し、主体的・対話的で深い学びの実現へ向けて授業改善を図る

- 1 「めあて(課題)」と「まとめ」が生徒に届く授業
- 2 ねらいに即した「話す活動」「書く活動」を重視する授業
- 3 「学習規律の徹底」と「支持的風土の醸成」により安心して学べる授業

【重点取組】協働的に考える場面の設定

自他を大切にし、お互いの良さや可能性を高め合える生徒を育成する

学びの場づくり＜関わり合う＞

- 「3分前入室 2分前着席 1分前黙想」全ての教科において学習規律を徹底し、学びの習慣化を目指す
- ユニバーサルデザインを意識した環境づくりの工夫

＜取組指標＞

- ・学校評価アンケート「教育環境の充実」
- 7月回答（職員）19%から30%へ伸ばす

人間関係づくり＜認め合う＞

- 学習活動の基盤となる「お互いを尊重し、存在感を実感できる支持的風土」の醸成を図る
- 学校全体で統一したソーシャルスキルトレーニングの実践
- アセスの活用

＜取組指標＞

- ・学校評価アンケート「相手の気持ちを理解し、協働しようと努める」「他者と協力して課題を解決しようと努力」
- 7月回答（生徒）78%から85%へ伸ばす

【家庭・地域との連携】

- デジタルドリルを有効活用しながら、適切な課題量を設定し、家庭学習の習慣化を図る
- 各学年の計画的なキャリア教育、進路教育の推進

＜取組指標＞

- ・学校評価アンケート「家庭学習習慣」
- 7月回答（生徒・保護者）45%から55%へ伸ばす
 - ・学校評価アンケート「社会貢献」「将来の夢や希望、進路」

7月回答（生徒）57%（保護者）43%からそれぞれ60%へ伸ばす

【職員の意識・指導力の向上】

- 重点取組に視点を絞った授業研究を行う
- 生徒一人ひとりを大切にし、必要な支援や指導を行う

＜取組指標＞

- ・学校評価アンケート「友達との意見交換や協議で考えが深まる」
- 7月回答（教師）50.9%から60%へ伸ばす